

長崎発達障害領域作業療法勉強会 特別勉強会

長崎発達障害領域作業療法勉強会（代表：岩永竜一郎先生）では定期的に勉強会を開催しています。今回、近年注目されている CO-OP Approach（コアップ・アプローチ）の国内第一人者である塩津裕康先生（中部大学）が第 27 回長崎県作業療法学会でご講演されるのに合わせ、当勉強会で CO-OP Approach の事例勉強会を実施することになりました。

CO-OP Approach の実践に関心のある方々は是非ご参加ください。

日 時：2021 年 3 月 3 日（水） 19:00～20:30

会 場：オンライン（Zoom）

定 員：100 名（先着順）

参加費：1,000 円

プログラム

- ・塩津先生の CO-OP 事例紹介
（講師：塩津先生）
- ・長崎での CO-OP 事例紹介
（発表者：調整中）
- ・CO-OP に関する意見交換

対 象：OT, PT, ST, 心理職, 教師など医療・福祉・教育関係者

※事例中心のため、事前に第 27 回長崎県作業療法学会の教育講演を視聴することを推奨します
※個人情報保護を厳守できる方に限ります（録音録画禁止、第三者に見られない場所での視聴等）

申込み：Google フォームからの申し込み（2 月 20 日（土）締切）

URL：<https://forms.gle/ubgNF12KCswgVU317>



講師紹介

しおづ ひろやす

塩津 裕康 先生（中部大学生命健康科学部作業療法学科 助教）

日本人初の公認 CO-OP セラピスト

CO-OP の実践応用に関する研究をメインテーマとし、

CO-OP を用いた遠隔作業療法や学校作業療法などに従事している



CO-OP（Cognitive Orientation to daily Occupational Performance） Approach とは

運動スキルの学習に困難さを持つ子どもたちのために、カナダの作業療法士 Helene Polatajko らによって開発されたアプローチ。発達性協調運動症（DCD）の国際ガイドラインで高い推奨グレードに位置付けられている。

問い合わせ先：東恩納 拓也（みさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家）

h_takuya_3515@yahoo.co.jp